

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391100175
事業所名	グループホームフィロスみなと

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 法人として町内会に加入している。運営推進会議の他に自治会長、民生委員、地域住民から情報を得て地域行事の祭りや花見に参加している。町内から要請があれば行事の手伝いも行っている。ボランティア活動や移動販売に1階フロアを開放して、地域の方と触れ合いながら買い物をしたり、フラダンスや太鼓などを皆で楽しんでいる。地域の保育園の運動会を見に行ったり、園児たちが訪れ歌や遊びの触れ合いをしている。日々の散歩や買い物などでも地域の方と触れ合い交流を深めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者家族や自治会長、民生委員、いきいき支援センター職員等が出席して2か月に1回開催している。事業所の状況や行事報告、行事予定等の他に災害時の避難訓練やオレシリングなどについての話し合いも行われている。出席者からの質疑応答も活発に行われ、サービス向上に活かしている。記録はファイリングをして玄関に置き、いつでも見られるようにしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 認定書類や申請の代行業務など機会あるごとに市の担当窓口を訪れ、相談や指導、アドバイスを受けたり情報交換をしている。いきいき支援センター主催の認知症カフェにも入居者と一緒に参加したり、オレシリングの講師依頼もしたり、市主催の研修や講演会等に参加する等連携を密にし協力関係を築いている。介護の日で開催される名古屋市作品展に作品を出展するなど積極的な関わりをしている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 日々の関わりの中で入居者と職員が話し合う機会が多く思いや意向を知り、ケアに活かしている。家族とは面会時や行事、運営推進会議等で意見や要望を聞き運営に反映させている。また、遠方の方へは電話で連絡を取ったり、毎月手書きの手紙を送る事で、家族の安心を得ている。玄関に意見箱を設置してまんべんなく意見や要望が聞けるようにしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	◎